夕刊 磐城新聞 五月十一日發行
發行所 磐城新聞社
(日曜祭日翌日休刊)
〔大正十一年十一月二十一日第三種郵便物認可〕 昭和八年五月十二日 磐城新聞 〔金曜日〕 第三千七百二十一號 〔一〕

# 臺灣だより

青木淳

三

とに角、寢室の一隅には小便桶があるのは、こちらのどこでも見る風景なのだ。恐らく、支那もこれだと信ずる

翌朝『秋ちゃんの可愛らしい、サ・ナラ』に送られ臺北にかへり、こんどは以前自分が敎へた生徒の家を訪ねた。

ここは『江山樓』といふ臺北第一の料亭、五階の洋館(支那式)であり、實に堂々たるもの、私もびつくりした

早速支那式の歡待を受けほんとの臺南料理を出され舌波を打つた。ここの主人の案內で屋上の盆栽をみせられたが、これが松だといはれてみせられたが內地の松とは似ても似かぬ、內地のもちの木のやうな葉をした樹であり。これを盆栽にしたもの實によきものならん、約七八千圓もの盆栽あり、ことごとくが私にはめづらしい名もしらぬものばかりであつた。長男の吳溪水君の案內で各室內の額掛軸など說明され叮嚀に見せられた。內地及支那の有名な人達の書いた書畫など數へきれぬ程澤山あり、特に內地から 皇族方がお出のとき料理の下命を仰せつかり感謝狀及花瓶等を贈られたが家寶にして置くなど一驚された。臺灣の名所の一つである

×

臺南に行つてみた、驛を降りるとすぐ車が走つて來て『乘れ』といふ。私はバスに乘らうと思つて行先を告げても、どれに乘つていいのかちつともわからない。

仕方ないからタクシーに乘り込んで行つてみると探す先は轉居してわからない。交番に行つてきいてもわからない。仕方ないから保甲といふ役場のやうなところに行つてきいたら、戸籍の臺本があつて『あゝこの人はここに轉居してゐます……』とすぐ調べてくれた。保甲といふ存在を知つたわけ。それから目的の家に着くと本島人の家で、その主婦さんが大變親切な人であつた

臺南は內地でいふたら、京都のやうな所で舊跡が多い。赤嵌樓とか開山神社、孔子廟など、とても印象深かつた。南部に來ると老人は大てい檳榔子の實をしがむので、唇からやに色した汁がはみ出てゐたり、口が黑いので、ものすごい、それに、にんにくをたべるので、臭い事甚だしく便所に入ると、息もつかれぬ位くさいには驚く

南部の風俗は、何かしら田舍 さく、婦人の髮の後方にくる〳〵まきした處に色あざやかな、かんざしを挿してゐるのも、おかしい乍ら習慣とあれば仕方あるまい

さて、これからは具体的に分類していろ〳〵な事をがく事にする、とりとめもない事をば……

(一)結婚

本島人の結婚は皆金錢が主となり、女學校出が安くて千圓以上も出さねば嫁に來てくれない。この金をへい金といふて、臺灣の人々はこの金をつくり、その金が出來たら始めて結婚する資格がつくわけで、金のないものは一生獨身でいなければならぬ悲慘な有樣、仲々戀愛などと騷いでゐられない。私が四月廿五日に新竹州の龍潭庄といふ田舍に行つたとき、そこの青年から『內地の嫁さんの相場は幾何か』ときかれ張りたふしてやりたい氣がしたが愿うした奇問を發するのも仕來たりなら仕方ないと考へた。

## 磐新歌壇

小山田滋選

○白雪の磐梯の峯を背に負ひてうら寒きかな港の町は　伊東眞砂緒

○窓あけて眺めたるとき磐梯のはだらの雪は陽に光りたり

○酒に醉ふ日ぐせをもちて此の友の日に日にすさむことを寂しむ(妻の卒去に逢ひし友へ)　險　青山貞三

○沖ゆ吹く嵐激しく裏山の杉の林に荒れ狂ひけり

○杉山を吹きゐし風は雨交り嵐となりて夜すがらどよもす

## 惜春斷章

渡邊何鳴

踊らむか花さそう凪さむければ

○

夕月に磑ましろなる落花かな

○

朧夜や漂うものに纏ふ波

○

朧夜や遠漁火のさかむなる

○

蒼穹のおぼろに高き欅かな

## 山吹集

山吹や溪のそこひの岩疊

○

山吹や影とあそべる溪の魚

○

山吹や崖の斷層あらはなる

○

山吹や緋鯉浮きくるさゝにごり

○

たちよりて折る山吹や傘の中

## 拈華微笑

◇料金改正で水も湯水の如く使へなくなる平町民

◇呑裡見たいに前からはづれた補助見込 匡救事業らしい澁算

◇愛慾の狂刄は亂れ飛ぶ、惱ましい晩春初夏

◇明朗な西瓜畑を展開。夏に魁けた內鄕の禿頭オンパレード

◇雨霽れて若葉に薰る風。滿目これ淸新

○……○

## エゴイスト

前田勝江

第一の仕事は失敗した!
第二の仕事も失敗し…!
第三の仕事も慘敗だ!
……
あゝ俺は世の中の缺陷を呪ふ
社會は不合理だ!
俺の失敗は惣て社會の罪だ
俺は起つぞ!
社會廓淸のために!
……
かく叫んで心強くも立つた彼だつたのだ!
けれども彼の身にはいつとはなしにつめたい眼が輝きだした
そしてやがては來た!
恐しきだんあつの嵐が!
……
彼は冷めたき牢獄の中にヂツトしてみた
あゝ娑婆が戀しい
……
愛人がなつかしい
彼の心は再び好都合へと轉換した
……
父上の恩は山よりも高い
母上の愛は海よりも深い
あゝ父母の恩愛は山海にまして偉大だ!
父母の恩愛が俺の心を……
俺は改心した
以後は絕對に……
かく誓つて出獄した彼だ
……
失敗せる時は己の罪を社會に歸し
冷めたき牢獄にありては父母の恩愛に邪るエゴイストな彼よ!
あゝ弱き者よ!
汝の名は○○者なり。

## 5月12日

△日蓮上人伊豆に配流(弘長元)△長滯米艦を砲擊す(文久三)
△朝香宮紀久子女王殿下鍋島家へ御降嫁(昭和六)
△小學校長優遇案閣議で正式決定△木津川飛行場で二機衝突、飛行士二名重傷△行方不明のリンドバーグ大佐愛兒、死体となつて發見さる(同七)

## 社會の今日

○子の寢顏あかず眺めて足るおもひ、延びを見せたる今年竹かな　秀しげ子

三熊野や鶯老いて苔の花　耕村

## 講談 劍火無情

(11) 津屋義人作 菅野祐作畫

結城の馬市 (一)

元治元年二月五日は結城の馬市の日であつた

上州、野州、さては房總の地からも馬匹は集まつて來た

けれども白河以東、北へかけての馬が無論優勝のものであつた

賣らんとする者、買はんとする者、交換せんとする者のこんざつは名狀すべくもない。彼方此方に双方の袖突き合せて手を握り合ふ刹那に、五十兩でも百兩でも取引は成立する

『そんな値の馬と思つてるんか』

『ウンニャ見た目が厭だア麴鹿毛と來て野ッ子見てねだ』

『何を言やアがる、目がねえなア此栗毛を麴たア』

『可けねえよ、供足に白があらア緣起でもねえ』

『詰まらねえ御幣を擔ぐない、白くつたつて位牌面よりや可からう』

『八寸に足りねえな』

『駄馬にや澤山だ、南部でなけりやトキの馬はねえよマア一々けちを附けずに値との相談だ、もう一遍手を貸せ』

又二人は袖で手を握り合つた

『駄目だよ、けだが遊ふ』

『でも見れば見る程、可けねえや尾を後差すぢやねえか』

『其位の事は我慢しろい、其代り抱のある上にかんが可いし第一シメから鹽壺を見て與れ、何となく氣先が好からう』

『ぢや思ひ切つて』

『可しッ、手を打つた』

三度目の握手で賣買は成立した

其背後に見物してゐたのは、結城の玉五郎であつた

『オイ水戸か、喜連川ぢやアねえか』

今取引した伯樂は水戸の茂十と喜連川の三次であつた

『ヤア貸元。御無沙汰しやした』

『今夜は親分の部屋へお邪魔に出ようぜ。イ、のが出來やせう』

『ウム二人とも是非來て吳んな、馬市の賭場は旦那衆がタント見えるから……時に今言つた符牒は、乃公には些とも判らねえが、乃公も伯樂と交際ふからは少しは知つて置きてえもんだ! 今言つた鹽壺だの位牌面てえのはアリャ何の事だ』

『アッハヽヽハ、親分も劍術は確かで、浪人の二人を斬つて、お谷めなしなんてえんだから恐れ入つてるが馬の事は知んなさるめえ、ぢや二つ三つお話しゝやうヤイ喜連川、手前も敎へて上げるが可いや』

『ウム、親分そんならね。今言つた鹽壺てのは、馬の目の緣の事でさア。位牌面は目と目の間から鼻面までスーと白いのが下で廣がつてると、ソレ白木の位牌判りましたかい。其處の唯白いのが星で長く白けりや流星、位牌面は武家方でも』

『成る程、面白い話だ』

『それから今言つたトキといふのは馬の丈五尺の事で唯八寸と言へば四尺八寸の事でさア。抱きのあるといふのは、前から見て肩幅の廣い事、シメといふのは肩の上で氣先が好いとは元氣のある事で……』

『親分。馬にも緣起を言ひやしてね、供足……後脚に白があるのを兜だとしてゐやす。縮れ毛は根性が惡く旋毛でもあざみの端にあるのは蕃馬さすといふ、良い方を言へば卷毛の七十五六種ある中で咽喉のが笛搦み眉間のが珠目、二つあつたら天地、左右に列へば日月三つあれば三光。前髮の根本にありや逢來。コレが緣起が好いんで、まだ汗絞り、柴引、地初、猿昇りなんてえのがありやす』

『ついでに言つて置きやす馬に草履を穿かせると言ひやすが、之は昔から武家方でも沓を打つといふので』

はくらく二人が與に乘つてしやべる、其背後でフンと微苦笑したものがある

玉五郎が振返つて見るとそれは盲目按摩角市であつた

『親分、馬の講釋なら私がして上げませう』

『ヤア角市か、手前目も見ねえ癖にそんな事を知つてるのか』

『知つてるのかなんて、親全吃驚しちや可けません! 伯樂衆の言ふ事はみんな商賣上の符牒と傳はり言、私のは本式だ』

伯樂二人は冷笑つて

『フヽン御大層な事を言ふねえ』

『知つてるなら言つて見ろい』

吸入用酸素
度量衡
モノサシ マス ハカリ
計量器
体温器 寒暖計
◎秤ノ取替・緒・糸・修繕致シマス
關內藥局 電話四〇番

專門 一般內科
內科ハ何デモ診療致シマス 呼吸器病バカリデハアリマセン
平町南町六五(電話一八一番)
川井內科診療所
醫學士 川井重之
女醫 川井安子

◎日本石油株式會社特約店
ライジングサン石油株式會社重油特約店
關彰商店平支店 電話 六一番
本店 水戸線下館驛前(電話五五番)
營業種目
石油揮發油輕油、重油、モビール油、マシン油、機械油類、胡麻、種水、植物油、コールタール、カーバイト石炭、コークス、ストーブ……
〔型錄進呈〕
支店所在地
茨城縣土浦町田宿(電話六五三)
常磐線關本驛前(電話八二四)
常磐線平潟(電話平潟五四)
常磐線四倉驛前(電話四八)
◇安全、便利、經濟のスタデリナ石油コンロ
◇完全燃燒のネンショーストーブ

名湯のお知らせ
神經痛。リウマチス。婦人病。其他此ノ名湯ニ一週間以上入浴スレバ全治スルト云フ其ノ効無二ノ礦泉デス、四倉驛ヨリ十町自動車ノ便アリマス。
宿泊料 一泊壹圓……(三食付)
眺望ノヨイ 礦泉旅館 寅の湯
四倉町新町戸ノ內九

生花教授
池ノ坊流 生花を懇切丁寧に御敎授いたします、お遊びがてら御出で下さい。
平町四丁目和泉屋旅館
須藤まつの

耳、鼻、咽喉科 氣管食道科 專門
平町南町
大和田醫院 (電一〇七番)
大和田部司
(自炊の便あり)

生徒募集
磐城女子洋裁專門學院
奧樣方の爲め持に隨意科が設られてあります。
毎日定期に通學の出來ない方々の爲の回數券制度……
入學毎月初日
(此の際入學者は隨時入學を許可す)
ミシン無料貸與(材料貸與の方法あり)
平町白銀町十五番地
(詳細…學則郵券二錢)

ショールとパラソル
明朗、淸新な本春流行の逸品を豊富に陳列いたしました。
新型 …ハンドバックと御化粧品…
淸新な… 春
紳士型 帽子とステッキ
若人向 ポプリンワイシャツ
お子樣用 新らしい洋品雜貨
正 中野洋品店 平 二・電五十三番

常に御得意の皆樣に御後援ご御愛顧を賜はりました星チエンストア平支部は皆樣の御敎導により業務を擴張致し左の樣な名稱のもとに一般藥品賣藥化粧品食料品衛生材料等何でも取扱ひ致しましたから舊に倍し御引立ご御鞭達の程を御願申上げます。
サックに勝る 志のぶ錠 間部淋藥代理店
一般藥品 賣藥化粧品 醫療器械
福島縣平町三丁目三〇 星チエーンストア平支部
ホシ藥舖 電話四二九番

二箭山、赤井嶽、桐ケ岡山神の御參詣。夏井川溪谷、もみぢ、岩つゝじ、四季折々の遠足絕好の御土產……。
…品質保險風味絕佳…
製造元 鐵道省御用 平羊羹製造本舖 磐野羊羹店
小川鄉驛前
發賣元 平屋百貨賣店
地方特約販賣店
平町田町 かしわや菓子店
赤井驛前 遠藤賣店
西小川 增田商店
高萩 猪狩商店
橋本屋商店
同諏訪前 鈴木商店
同上平 有我商店
上小川 大平商店
同片石田 粂本商店
牛小川 鈴木商店
川前驛前 永山商店
磐城土產 靈峰やうかんが出來ました

## 累進率に議論がある
# 平上水道改正使用料金
### 昨日愈々縣から本省へ申達

平町では去月十六日付で縣經由內務大藏兩省に對し上水道使用料金改正認可方を申請し縣ではこれが內容を調査中であつたが不備の點を訂正せしめ昨十日認可差支なき旨を副申し本省に申達した町ではこれより共用栓にもメートルを設備し一ケ年四千五百四十九圓の增收をはかるものであるが最低料金は現在一ケ月四十錢が三十五錢に下るもので一見少人數の家庭には負擔が輕くなる勘定なるも爾餘の料金累進率に些か妥當を缺く節ありとして民間左右の議論ある新規程である

## 豐間は一名超過？
### 來十四日に繰上げ執行　村議戰雲漸く濃厚

豐間村村議改選は來月四日執行の處江名町同樣繁忙季の棄權を避くる爲總辭職の結果來る十四日に期日を繰上げて執行されることに決定したが今九日までの立候補は左記七名で定員十二名に對し十四名の立候補を豫想され相當激戰となる模樣である

馬目仙十郎（再）鈴木倉之助（再）鈴木房次郎（再）鈴木源之助（新）遠藤惣三郎（再）馬目常吉（再）遠藤德次（新）

## 李鍵公殿下
### 平驛御通過

李鍵公殿下には今十一日午後六時二十五分盛岡發常磐線で御歸京の途中明十二日午前二時二十二分平驛を御通過の御豫定であると

### 産業組合　思想宣傳

赤井産業組合では組合の思想宣傳の爲め昨十日第一小學校で今十一日は第二で何れも午後六時から左記映畫及講演會を開いた

勤儉奬勵、敎育實寫、社會敎育、實寫、信用組合宣傳喜劇其他

## 匡救工事設計縮少
### 補助割當の見込違ひに　平町其他對策を攻究

郡下各町村が本年度匡救事業費として縣に申請した工費總額は豐間村の二十萬圓を筆頭に合計百八萬五千圓の巨額に達したが縣で決定した割當は昨報の僅か四分一の二十七萬二千二百八十三圓で殆ど燒石に水の觀あり關係町村何れも設計の縮少に腐心してゐるが就中六萬圓の申請に對し九千八百圓を割當てられた平町では十五日頃町會を開き鎌田、堤之內間道路外七個所に就き數個所を選定着工する爲め地元關係民は猛烈な爭奪運動を起し縷々改修の必要をすつてゐるので何れに決定すべきか町當局は少からず頭を痛めてゐる

### 電話架設受付

平局に於ける今年度電話開通申込は近々中に受付を開始するが架設費二百四十圓申込料十圓計二百五十圓で昨年と同額であると

## 磐中人國記（二八）
赤井嶽男記

### 第十一回生の卷　N

◇發火演習の記事

承前。見よ一望目を遮るもの無き水田に雨か霰と降り注ぐ銃丸砲彈ものともせず、巧に地物を利用しつつ匍匐し疾走して刻々敵壘に肉薄する苦戰の狀の如何に勇ましきよ。今し古川を跳ね越えたる南軍は遂に敵を距る二百米なる新川の堤防に肉薄したれば敵の砲兵も今は沈默して如何ともする能はず、南軍之に勢を得力の限り魂限りここを先途と戰へば又もや白煙漲りて乾坤朦朧たり。今は正に十一時を過ぐる七分

今は最後の突擊ぞ、中隊長の呼子の笛に交互に着劍して命を待つ狀の轉だ心膽を寒からしめて如何に凄愴なりけん、北軍之を見るや敵もさるもの其の一隊は此の時早くかの時遲く猛然起つて突貫の聲も物凄く潮の如く殺到せり

驚破や逆襲ッ。と見れば氣の大越小隊長怒髮逆に立ちて『前へーッ』と唯一令、白波颯と飛び散りて其の身は既に河中に在り、これに勵まされし全軍今は何をか遲疑すべき、我れも我もと渡涉するや今しも背水の陣を張りたる南軍更に勇氣百倍し喊聲天地を震撼して兩軍咫尺の間に迫りアハヤ一大格鬪の慘劇、演せらるるよ、と見る間に休戰喇叭の音いと朗らかに吹き起り、戰塵茲に全く收まり一分前の敵味方今し相見て微笑の交換。

砲煙は殘り無く散じたり見上ぐれば秋天一碧、カラリと晴れて又もや秋風そよそよと勇士の面を輕く拭へり――云々。

◇從軍記者野の花生

明治末期の磐中軍談は以上を以て大團圓を告げてある、筆者は『野の花生』なる匿名を以てしてあるので從軍記者の何人であつたかは今遂に知る事は出來ぬが當時の五年生によつて書かれたものとすれば相當練れた文章と云ふ事が出來やう

◇再た銘々傳に入る

前揭鳳間（西牟田）氏の文章と云ひ演習記事と云ひ大分幕間ひの蓄音機が長くなつたので愈々例の銘々傳によつて刻々目先を變へて行かう

――二部出身の今宮寬太郎氏は平の舊藩、最初平第一に居たが後郡外へ轉出、昨今は神奈川縣に奉職の筈で左黨一方の雄。磐崎村大字岩ヶ岡出身の岩並三郎氏は東洋協會を出て仁壽生命大阪支店勤務。同じ村大字西鄉字落合の磯上泰三氏は專賣局平出張所長磯上左源太氏の令弟で同じ專賣局書記として浪江に。之亦同落合の磯上平八郎氏は夙に燈臺の役人となつて各所を轉々先年三重縣の鳥羽から靜岡縣御前崎に轉じ目下同所に勤務中。みや子夫人は湯本町木村三學士兄弟の末子娘である。

（報告）七年度後半期庶務同健康保險事務（議事）七年度收支決算、八年度豫算、七年度健保決算、八年度同上豫算（協議）委託出張診療の件を終り、住吉屋本店に於て懇親會を催すが現在會員九十八名であると

## 郡醫師總會
### 來十四日開催

郡醫師會第二十七次定時總會は來十四日午後一時から常磐銀行平支店樓上に於て開催

## 小作料三角爭議
### 廿三日平區で調停會

玉川村大字岡小名中野喜傳を代理人として平區に提起した調停は來る廿三日中島治が七年度小作料六石五斗を地主たる同村安立寺と特殊の恩惠を蒙つた小名濱町柳內兵右エ門の何れへ納むべきかに就き松野尾辯護士及荒川忠治各調停委員立會裁判長係り駒木根玉川村長の下に行ふ

## 情痴に狂ふ庖丁一閃
# 馴染の女給を半殺し
### 加害者は傍杖迄食はせて逃走不明
### 昨夜四倉町の血腥い事件

昨十日午後九時半頃四倉町中町料理店寶來亭へ登樓した茨城縣那珂郡湊町明神町魚商廣田光雄（二三）が豫て馴染を重ねた同家女給東京市足立區龜戶町三七松之助長女小松崎かね（一九）を誘ひ出さんとして應ぜぬのを憤り肉切り庖丁を以て同人の頸部、腮、手等に瀕死の重傷を負はせた上之を支へんとした同家酌婦松原はな（三三）の腕其他に全治三週間の斬り傷を與へ其場から逃走其筋で行方を嚴探中で被害者は何れも同町木村醫師の手當てを受けてゐる

## 不惑男が愛慾の悶え
### 同情から三角關係へ轉向　中心人物亂暴して其筋へ

赤井村居住坑夫萩田新之助（三八）は內緣の妻佐久間たつ（四三）長男巳代吉（一五）と同棲勞働中昨年六月隣家の坑夫佐久間信吉が死亡し同人の內緣の妻中川きよみ（四四）が實父中川亥之八（六二）と四ヶになる女子を抱へ途方に暮れるを見兼ね新之助が扶助するうちきよみと戀仲となり新之助の家庭に風波を生ずるに至つたので止むなくきよみを叔父にあたる茨城縣多賀郡磯原町大塚佐藤善四郎方に寄寓せしめたがきよみの變心を懸念して本月一日手紙を以て『變心せば命がない』と脅迫し更に七日午後五時頃きよみの許を訪れ善四郎と飲酒中些細の事より口論となり豫て用意の刃渡り五寸の短刀を振り廻し居合せた甫田甚作外二名に暴行したので松原署に引致取調を受けてゐる

## 戰歿勇士遺骨通過
### けふ平驛頭の送迎

日支事變に於ける第七師團戰死者百三名の遺骨は今十一日午後一時五十一分驛着同一時五十八分發で通過町內各中小學校長の外第一校では高等科の正副級長八名が送迎した

## 敎務主任會

次席級十五名の第三區敎務主任會は昨十日午前十時から第一校理料室に開き環境整理、細目の分擔調査の外法規研究講習會を六月中開催及敎員大會に第三區敎務主任會より一名選出の件に附議決定午後一時閉會した

## 郡下小學校敎員總會
### 廿五日平第一校で開催

郡下小學校敎員總會は來月廿五日午前十一時から第一校講堂に開催、昨年金澤で開かれた全國小學校敎員會狀況報告や會員三、四名二十分以內意見發表の外文部省圖書監修官佐野保太郎氏の改正國語讀本編纂方針と其の取扱ひに關する講演あると

### 兒童口腔治療

平三小學校では來月より五の日每に各校醫を招き兒童の永久齒の治療をなすと

## 今夜內鄕昭和館で禿げの「太陽會」
### 賞品迄藥罐の珍趣向

親善は先づ光頭より――來朝中のフランス光頭家佛國『プチ・ジュナル』紙の漫畫家オスカル・ファブレス氏は此程東京光頭會の案內で夫人同伴、新綠の長蹄へ――、そして對米の戰債がどうの、東支鐵道問題の割込みが斯うのと七面倒な母國の氣分から解放されて心ゆく迄禿げの日佛親善を發散した折柄『石城の天地また禿げ無からんや』と許り燦然磊塊たるタコあたまを振つて奮起した內鄕の醫師島田乘吉さんが今十一日午後四時から昭和館で『太陽會』と銘打つた同村に於ける禿のオン・パレードを展開、出席三十餘頭顱の光澤を互選……では無い互閃の結果一等より五等迄を選み、賞品として禿げにゆかりの藥罐を贈り了つて懇親會を催す筈で今夜の昭和館內は夏に魁げて西瓜畠の明朗な光景を展開する事であらう

五日午後六時半から聚樂園に開き園長及副園長の改選園則改正を協議すると

## 米穀共同販賣
### 統制打合第一次の結果刮目さる

這般自力更生の第一步として產業組合郡部會の主唱で當業者が會同決定した米穀共同聯絡販賣の第一回米穀共同販賣は今十一日午後一時から平驛前農業倉庫で行はれるが出荷百十六俵で結果を注目されてゐる

### 店頭及飾窓競技授賞式

いはき新報の第三回店頭及ウヰンド裝飾競技大會褒狀並賞品授與式は十四日午後五時マルトモホールに於て開催すると

## 千鳥足で冥土行き
### 飲酒の歸途頓死した　氣の毒な車力爺さん

昨十日午後八時頃雨中平町仲間町二〇番地內道路に勞働者風の死體あるを訴出に依り平署で檢視の結果右は六丁目居住北會津郡一箕村八幡生れ車力馬場市五郎（六〇）で泥醉歸宅の途中腦溢血で死亡したものと判明家人に引渡さる

## 簡易保險豫審終結
### 平支部の公判に附さる

內鄕村大字御厩字久世原二百番地野菜行商人太田三郎（四九）が大正十五年九月以降同村綴郵便局集配手兼簡易保險集金係りとして勤務中昭和三年十月より七年九月迄の間に同村宮水野テツ外六百七十名の保險料一千六百餘圓を橫領自己の生活及遊興に費消した業務橫領事件は荒井豫審判事の手により審理の處昨十日豫審終結決定平支部の公判に附された

### 城山青年總會

平町城山青年分團臨時總會は來る十

### 磐中野外運動

磐中では明十二日午前八時から一、二年―新舞子、三年―好間村水道取入口　五年―內鄕村泉觀音堂へ遠足し、尙ほ二年生二百五十名は來る十八日大井配屬將校及庄司敎諭指導の下に好間村上野原を中心として野外演習を行ふ

## 第二小學　貧兒減少
### 第一第三は調査中

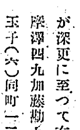
平三小學校では既報の如く町の照會に依り貧困兒童該當者を調査中であるが決定した第二校では尋高共三十名で昨年より六名の減少であると

## 搔槌小路は
# 堀魁文堂主
### 昨夜豫選會で決定

現町議千葉彥治氏の[illegible]讓かな新顏物色中であつた搔槌小路では昨十日夜平陽女學校內に豫選會を開き熟議の結果魁文堂主堀喜一氏を公認する事に決定した

### チヨン髷歸る

アナクロチヨン髷姿で人氣を蒐めたチヨン髷飴屋事菅川七郎が久し振りで娑婆の風にあたる――一昨年四月一日當時平町鎌田町下河原一に居住してた彼が愛慾の悶えに心の平靜を喪ひ熟睡中の內緣の妻森田ヨシ（三二）の咽喉部を突刺し福島刑務所で二年の服役を了ら近く新生涯に力强い方一步を踏み出す由

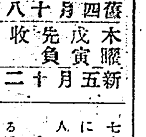


### 艶聚黑白

◇許十日午後三時頃雨の新田町を泣き歩いてゐる女兒あるを竹廻家のお嬢が發見親切に菓子、小遣錢を與へて親許をたづねれたが判明せぬので平署へ屆出たが深更に至つて右は胡摩澤四九加藤勘九郎娘玉子（六）同町一三五金子光一娘時子（六）の兩名と判明親許へ引渡した、たれだつ『おれも助けて貰ひ度い』なんて横宿云ふのは◇笑ひこけた拍子に抑へて居たかかとが急所なはづれた爲思はず卵巢ホルモンを分びつしてしまつた――と云ふ評判を立てられた開花の花榮。◇さる宴會で此事を持ち出されてアイ／＼騷ぐお客を尻目に『よして頂だいよ！』とか何とか二歲駒が小田原提灯くわえたやうな表情は迚も良かつたとの話

### 鼠賊

湯本町三函五〇居住同町天神三生れ古物商與田好定（三二）は三日、十日の二回に亘り磐崎村小野田鑛戶部光衛所有の水道用鐵管十本價格十八圓外二件の窃盜を働いた事發覺昨十日平署に檢擧された、又玉川村大原居住那麻郡慶德村松前松野九〇四生れ無職荒川淸治（三七）は去月十一日午後四時頃平町南町增田醫院玄關先から黑皮靴一足價格八圓十六日午後二時五丁目スピーデー自動車修繕工場專大內島方職工齋藤初太郎所有のクローム懷中時計價格十一圓を窃取し同上、取調の結果更に窃盜四件、詐欺三件を自白したが尙餘罪ある見込で引續き嚴重取調中



舊四月十八日　木曜　戊寅　先負　收　牛宿

諸判定應需　東京市本鄕區湯島四丁目五番地　高島易斷總本部

▲一白の人　水火相容れず他より迷惑を蒙ることある日▲二黑の人　平地を往くが如く努めてうまざれば大成功▲三碧の人　大望を企てず內治に力を盡せば平安を保つ▲四綠の人　天惡の幸運吉にして起業開店婚談何れも吉▲五黃の人　難關を突破して一安心する日盜難失物注意▲六白の人　憂鬱に閉ぢられ何事を行ふの勇氣もなき日▲七赤の人　力を計らず氣力一點張にて不慮の失策あり▲八白の人　人の口車に乘りて後悔あり注意自ら任者▲九紫の人　伸びんとするには先づ屈すべき日移轉等凶

### 平町慶弔錄

△出生　六間門五神長倉蔡造五男功　長橋町四九東京市城東區大島町六丁目四八八酒井吾一長女俊子　仲間町四〇伊達郡川俣町仲町三小柳竹治三男德治

△婚姻　大町八茨城縣多賀郡關本村福田八一鈴木健司長女琴子　東京市神田區五軒町八石原五六（三一）鎌田町五〇中澤ミツ（三六）

△死亡　二町目三一鈴木長松（六二）　仲間町二〇北會津郡一箕村八幡字乙二七一馬場市五郎（六〇）


# 短期特別大興行

パラマウント本年度超特作大歷史劇
主演…フレドリツク・マーチ　エリツサ・ランディ　クローデツト・コルベール　チャールス・ロートン　出場人員…八十餘人
オールトーキー　日本版　暴君ネロ　十四卷
慘虐艶麗壯大無比大ローマ帝國暴虐史！

松竹特作現代映畫
オールトーキー　若き日の感激　十卷
監督…五所平之助
川崎弘子、瀧口新太郎、齊藤達雄、日守新一

オールトーキー　漫畫　ミツキイマウス

十一日。十二日。二日間

本興行中從來發行の入場券及び割引券は御斷り申候

入場料
普通席　大人…三〇　小人…一〇
壹等席　大人…四〇　小人…二〇
特等席　大人…五〇　小人…三〇

平館



# 合服とレイン・コート

御召替は今です。…………
キツト皆樣の御氣に召す1933の春の新製品を豐富に取揃へ陳列して御座ひます。

| | |
|---|---|
| 新柄背廣 | 12.00ヨリ |
| 黑セル背廣 | 9.00ヨリ |
| レイン・コート | 9.00ヨリ |
| バーバリー | 3.20ヨリ |
| トレンチ・コート | 5.00ヨリ |

ふかや洋服店　平二　電203


中野谷雄儀豫て病氣中の處藥石効無く去る五日鄕里鳥取縣西伯郡大幡村の生家に於て永眠致し候に付此段生前辱知の諸彥に謹告候也

追て葬儀は今夏中平町大寶寺に於て告別式執行可致、期日確定の上は更めて御報可申上候

昭和八年五月九日

大阪市外吹田町泉町三、二〇四

喪主　中野悳次
男　中野春鄕
父　中野浩忠
外　親戚一同